

2015 年度ガイダンスカウンセラー資格申請要領 (学校心理士版)

ガイダンスカウンセラーとは

ガイダンスカウンセラーとは、幼・小・中・高校・中等教育学校、特別支援学校、大学および高等専門学校において、子どもの学習面、人格・社会面、進路面、健康面における発達を援助する専門家に、**スクールカウンセリング推進協議会が与える資格です。**

2012 年度より一般試験を開始していますが、スクールカウンセリング推進協議会の構成団体が認定している基礎資格を持っている方は、現在経過措置によってガイダンスカウンセラーの資格認定試験（認定試験Ⅱ）を受けることができます。

この審査は、①各所属団体での書類審査、②スクールカウンセリング推進協議会の認定委員会での書類審査の 2 段階で行われます。

●申請条件

A と B の両方の条件を満たしている必要があります。

A：「学校心理士」あるいは「学校心理士スーパーバイザー」の有資格者（有効期限を御確認ください。）

B：下記のうちいずれかの実績を有する者

B1：ガイダンスカウンセリングに関する実務経験を 10 年以上有する者

B2：学校・地域において、生徒指導、進路指導、教育相談等で主導的役割を果たしている者

B3：教育行政において、ガイダンスカウンセリングの業務に関して主導的役割を果たしている者

B4：学校の管理職として、ガイダンスカウンセリングの業務に関して主導的役割を果たしている者

B5：著書・論文等でガイダンスカウンセリング分野に関連した業績を有する者

●申請方法

申請を希望される方は、次の①～④の 4 種類の書類を整えて、審査料を払い込み、事務局までご送付ください。

①様式 K-1 『ガイダンスカウンセラー』資格認定試験Ⅱ申請書（WORD 版）

②様式 K-3(1) 実務経験の自己申告書 1. 実務経験一覧表（WORD 版）

③様式 K-3(2) 実務経験の自己申告書 2. 実務経験申告書（WORD 版）

④様式 K-4 ガイダンスカウンセラーとして実践可能な能力と領域（WORD 版）

⑤振替払込請求書兼受領証貼付用紙（PDF 版）

※提出書類の「記入の手引き」を読んで、ていねいに作成してください。ガイダンスカウンセラーとしての、能力や資質を判定するための基準となります。特に、K3(1)、K3(2)、K4 の作成に留意ください。

<その他記入の際の注意>

注 1：K-1 の名前は自筆で記入してください。

注 2：K-3「1. 実務経験一覧表」「2. 実務経験申告書」は、別紙で作成したものを貼り付けてもかまいません。

注 3：K-4「ガイダンスカウンセラーとして実践可能な能力と領域」は、別紙の記入方法をよく読んで記入して下さい。

注 4：K-4「ガイダンスカウンセラーとして実践可能な能力と領域」で ◎、○、レ の印を付けた場合は、主なものについて K-3「2. 実務経験申告書」で具体的に触れてください。

注 5：B5 の条件で審査を受ける方は、公刊されたものであることが確認できるように、著者名（編著者）、書籍名（タイトル名）、発行所、発行年、ページ数を明記してください。学会での口頭発表やポスター発表も対象になります。都道府県教育委員会等の「研究紀要」「研究報告書」等も審査対象になります。

●申請書類提出期間 2015 年 9 月 1 日～9 月 15 日（必着）

●申請料 10,000 円

郵便局備え付けの青色の払込取扱票にてお振込みください。振込手数料はご負担願います。

郵便局口座番号 00190-6-705466

加入者名 日本学校心理士会

郵便局より受け取った「振替払込請求書兼受領証」は、「振替払込請求書兼受領証貼付用紙」に貼ってください。（コピー可ですが、金額・入金日等がわかるようにしてください。）

※審査結果はスクールカウンセリング推進協議会から通知します。（昨年度は翌年 1 月末でした）

※合格された方は登録料 10,000 円が必要です。

●書類送付先 日本学校心理士会 ガイダンスカウンセラー係
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-32-1 BLISS 本郷ビル 3F

参考：一般社団法人日本スクールカウンセリング推進協議会ホームページ <http://jsca.guide/>

※ご不明な点は一般社団法人日本スクールカウンセリング推進協議会までお問い合わせください。

〒112-0012 東京都文京区大塚 1-4-15 TEL 03-3941-8049 e-mail info@jsca.guide